



**平成28年三十路会寄附 1/11**

静内地区出身、在住の30歳による「平成28年三十路会」が役場静内庁舎を来庁し、図書購入資金として154,345円を寄附しました。  
平成28年三十路会は、1月2日に静内エクリプスホテルで開かれた同窓会で、約80名が集まり、渡辺雄也さん(写真左から2番目)や本庄宏太郎さん(写真左)らが中心となって、図書購入資金を募りました。  
酒井町長は「若い人たちが自発的に取り組んでいただきありがたい」と感謝の意を述べました。



**初乗り会 1/7**

『平成29年ライディングヒルズ静内初乗り会』が同施設で行われました。  
同施設の利用者を対象とした午前の部では、静内乗馬同好会などのサークル所属者20名が参加し、快晴の中、7頭の馬でトレッキングを行いました。丘からの景色を楽しみながら初乗りをした後、豚汁がふるまわれ、参加者同士会話を楽しみました。  
一般参加者を対象とした午後の部では、3名が参加し、曳き馬による無料乗馬を体験しました。



**北海道選抜メンバー選出報告挨拶 12/19**

日高リトルシニアに所属している千葉周平さん(静内中2年)が12月29日から年明け1月2日までの5日間、台湾で開かれる中学硬式野球の『第14回日台国際野球大会』に日本から出場する9チームのうち、北海道選抜チームのメンバーに選出され、役場静内庁舎を来庁し、酒井町長へ表敬訪問を行いました。  
北海道チームは3勝6敗、千葉さんは4試合に出場し、14打席12打数4安打の成績を収め、貴重な経験をしたそうです。



まちのできごと、話題  
をお届けします。



**第33回漬物コンクール 1/11**

J Aみついし女性部(田上ひろみ部長)主催の自家漬物などの味を競い合う『第33回漬物コンクール』が本桐基幹集落センターで開かれました。  
たくあん、粕漬け、いずしなど9部門に分かれ、家庭の伝統の味や工夫を凝らした漬物など58品が出品されました。  
来賓、女性部員等、会場内の全員が審査員となり、1部門につき1人1票を投票する形式で行われ、各家庭の自慢の味を競い合いました。



**白寿祝状授与 1/10**

山岸ハチエさんが1月7日に白寿を迎え、入院先の石井病院で酒井町長から祝い状、町社会福祉協議会・増本副会長から記念品が贈られました。  
山岸さんは、静内川合で生まれ、昭和10年に由松様と結婚。専業主婦で野菜を作りながら、3男・3女の子どもに恵まれ、孫、ひ孫ともに10人います。  
現在は、好き嫌がなく3食しっかり自分でご飯を食べ、院内では塗り絵を楽しんで過ごしているそうです。



**白寿祝状授与 12/27**

友田ミキさんが12月22日に白寿を迎え、入所先のグループホームひまわりで酒井町長から祝い状、町社会福祉協議会・木村副会長から記念品が贈られました。  
友田さんは、旧三石町豊岡で9人姉妹の長女として生まれ、昭和13年頃に来儀様と結婚。東静内で稲作や大豆などを栽培し、1男・3女の子どもに恵まれた後、軽種馬牧場の運営に転換しました。現在は孫が4人、ひ孫が7人います。この祝状をもらうのが目標だった友田さん。3食しっかり食べ、元気に過ごしています。



**年賀状コンクール 12/16~22**

三石郵便切手類販売協会(出口弘史会長)、三石郵便局(高松寿光局長)主催の『第5回三石地区年賀状コンクール』が三石小学校の児童を対象に行われ、「大切な人へ」をテーマに個性あふれる作品が出品されました。  
この取組は、手作り年賀状の作製を通じ、思いを伝えることや「出す」「もらう」ことの楽しさを実感してもらうことを目的としています。  
作品は三石郵便局に展示され、投票により10名が受賞し、受賞者には作品を切手シートにしたフレーム切手が贈られました。



**防災祈願セレモニー 1/7**

静内消防団(阿部幸男団長)による『防災祈願セレモニー』がピュア前広場で行われ、同消防団のまとい隊が力強いまとい振りを披露し、今年一年の無災害を祈りました。



**平成29年新年交代会 1/5**

町商工会や農協、漁協などの産業団体による『新年交代会』が町公民館で開かれ、町内の企業や団体などから約250名が出席し、お互いの新年の飛躍を願いながら歓談しました。



**こども文化教室「ガラス工芸」 12/27**

町教育委員会主催の『こども文化教室「ガラス工芸」』が三石陶芸会館で行われ、町内小学生10名が参加し、ガラスに好きなイラストを描き、ガラスコースター作りを行いました。



**クリスマス上映会 12/23**

『クリスマス上映会』が町図書館で行われ、56名が来場し、影絵作家の藤城清治が描く心温まる作品「クリスマスの鐘」と「マッチ売りの少女」が上映されました。

### 第2回ビブリオバトル

本を通じて人を知り、人を通じて本を知るイベント。1月15日(日)に町図書館で「第2回新ひだか町ビブリオバトル」を開催しました。今回は、1ゲームあたり4人で、高校生の部と大人の部の2ゲームに分けて実施しました。見学者も40名以上集まり、前回同様、とても楽しく盛り上がったと思います。今回は右記の本が紹介されました。



↑第2回ビブリオバトル発表参加者  
(前列：高校生の部、後列：大人の部)

1ゲーム目  
高校生の部

三日間の幸福／三秋縵(メディアワークス文庫)  
よるのばけもの／住野よる(双葉文庫)  
MAJOR 2nd／満田拓也(少年サンデーコミックス)  
ソクソク図書館／紺野キリフキ(MF文庫)

2ゲーム目  
大人の部

シャクシャインの戦い／平山裕人(寿郎社)  
死の淵より／高見順(講談社文芸文庫)  
ジジョの奇妙な冒険  
／荒木飛呂彦(集英社文庫)  
バファローズポントのおうえんえにつき2がっき  
／バファローズポントを見守る会(マイクロマガジン社)

2、3ヶ月おきに継続開催できればと思いますので、参加してみたい方は、ぜひお問い合わせ下さい。

### 樋口 将士 隊員



# 新ひだか町地域おこし協力隊 活動レポート

Vol.2

選べる! 新ひだか町地域おこし協力隊企画!  
**馬の施設見学ツアー**  
...新ひだか町内の馬を見て楽しむ施設をみながら見学に行こう!...

- 1/22 ライディングヒルズ静内  
「騎乗施設の馬場施設にどんな馬たちがいるか見に行こう」
- 2/19 北大北方生物園 フィールド科学センター 静内研究牧場  
「どこまでどんな馬? 北大牧場を見に行こう」
- 3/5 MKランチ  
「ホースマンシップってなんだろ?」

共通事項  
●新ひだか町に在住の18歳以上の市民(高校生以上)  
●馬や馬具に興味がある(馬や馬具の知識・経験はなくても可)  
●新ひだか町役場(馬場まで送迎いたします)  
定員 15名

### 糸井 郁美 隊員 静内中学校全校講話



昨年、12月22日に静内中学校の全校生徒の皆さまの前で講話をさせて頂きました。私が思うこの町の良さ、これからこの町で馬を通してどのような活動をしていくかなどクイズなども入れて話しました。人前で話をするのが苦手なので緊張しましたが、よい経験になりました。

これから自分の企画したイベント等がやまります。この活動を通して、少しずつ皆さんと交流を深めていけたらと思っています。

糸井隊員初企画!  
3回目のMKランチで開催する見学ツアーの参加者募集中です!  
※1、2回目の募集は締め切りました。



↑講話の様子



### ふれあいサタデー♪「春よ来い♪」 1/14

町教育委員会主催の『ふれあいサタデー♪「春よ来い♪」』が町公民館で開かれ、約80名が来場しました。今回は、しずない三曲研究会とこども文化教室の参加者が琴、尺八、三味線による演奏を披露。来場者は、和楽器で奏でられる美しい音色に酔いしれました。次回は2月25日に開催します。詳しくは、情報ボックス19ページをご覧ください。



### 新ひだか町特別感謝状贈呈 1/16

町は、昨年9月14日に亡くなられた笹嶋唯義さん(静内吉野町、享年72歳)に特別感謝状を贈りました。笹嶋さんは、昭和51年に笹嶋歯科医院を開業以来、献身的な診療により町民から信頼されるとともに、歯科医療への深い造詣により当町医療の発展に大きく貢献されたほか、長年にわたり学校歯科医を務められ、児童生徒の歯科管理に尽力されました。長男の笹嶋義博院長は「父も喜んでいてと思います。自分も父のように頑張りたいです」と話しました。



### 新春席書大会 1/15

日本習字全日高書友会(大沢忠雄会長)による『新春席書大会』が町公民館で開かれ、日高管内の小中学生170名が新年への思いを込めて筆をふるいました。



### 善行表彰贈呈式 1/12

多年にわたり清掃や環境整備活動などに尽力した方を表彰する『善行表彰贈呈式』が役場静内庁舎で行われ、酒井町長より表彰状が贈呈されました。表彰された5名は、八田義雄さん(静内目名)、小原フジさん(静内緑町)、松浦勝之さん(静内緑町)、石垣榮治さん(静内神森)、土井洋子さん(静内柏台)で、静内地区の各自治会より推薦されました。酒井町長は「地域の皆様からも敬意をもってたたえていただいている証。今後ともよろしく願います」と述べました。



### 厚生労働大臣表彰伝達式 1/13

長年にわたり、戦没者遺族らの援護に関する事業に携わり、顕著な功績を残している方を表彰する本年度の厚生労働大臣表彰(援護事業功労者)を岡村弘さん(静内青柳町)が受賞し、酒井町長から表彰状が伝達されました。岡村さんは、そろばん塾を営む傍ら、町静内地区遺族会役員や静内沖繩会会員として、約41年の長きにわたり遺族援護に尽力されました。岡村さんは「身に余る賞をいただいた。まだやり残していることがあるので、これからもまだまだ頑張りたい」と話しました。



### 子どもカルタ大会 1/15

町三石青少年育成協議会主催の『第35回子どもカルタ大会』が三石小学校で開かれ、11チーム34名が参加し、子どもたちの真剣勝負が繰り広げられました。